

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、弱い4月米小売売上高の内容を受けて一時2.98台前半まで対ドルでレアル買いが優勢になる局面もみられたが、引けにかけては反発し、3.03台後半で取引を終えた。注目された4月米小売売上高であったが、結果は前月比横ばいと市場予想を下回った(但し、3月分は速報値の0.9%増から1.1%増へ上方修正された)。利上げ時期の見通しに関しては単月の経済指標の数字で判断されるべき性質のものではないが、マーケットの利上げ観測が後退していることは事実であり、レアル相場は引き続き膠着状態が続きやすいであろう。ボベスパ株式指数は前日比0.7%安。Vale株は米格付大手ムーディーズが鉄鉱石の値下がりを背景に、見通しを「Stable」から「Negative」に引き下げたことが影響し、前日比2.7%安まで急落した。

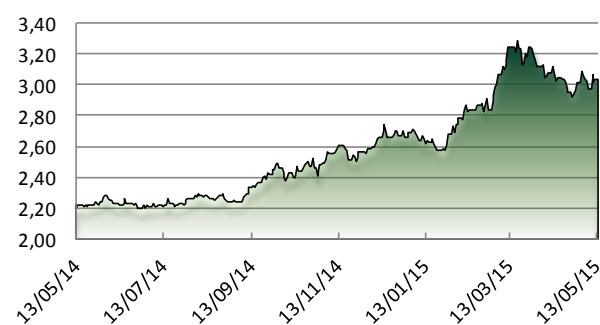
Levy財務相は昨日ロンドンで開催された投資家向け講演会において、「景気減速は一時的」と強調した上で、財政規律はレアル安に伴うインフレ圧力を緩和するためにも、引き続き政策の中心的柱になるとの見解を示した。また、企業の景況感は今後数ヶ月以内に向上するとも指摘。今年掲げている「プライマリーバランスを対GDP比で1.2%の黒字にする」との財政目標についても、「達成可能である」との見通しを示した。マーケットは、6月COPOMにおいても中銀が追加利上げに動くと予想しているが、Levy財務相も中銀に対して、インフレを警戒するよう求めている。

マーケットデータ

Indicator	Unit	5月12日	5月13日	前日比	4月13日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	39,69	39,21	-0,48	38,46	+0,75
USD / BRL Spot	BRL	3,0197	3,0395	+0,0198	3,1213	-0,0818
USD / JPY Spot	JPY	119,87	119,15	-0,72	120,13	-0,98
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	56.792	56.372	-420	54.240	+2.132
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	233,3	234,5	+1,2	249,5	-15,0
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,78	12,73	-0,05	12,64	+0,09
DI Future Jul16 (金利先物)	%	13,81	13,77	-0,04	13,26	+0,51
3 Months US Dollar Libor	%	0,275	0,275	+0,000	0,275	+0,000
CRB Index (国際商品指数)	Index	231,1	231,1	+0,0	216,8	+14,3

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

